

2020年09月28日

【格付維持】

関西国際空港土地保有

発行体格付： AA [格付の方向性：安定的]

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

関西国際空港土地保有（土地保有）は新関西国際空港（新関空）の連結子会社。関西国際空港（関空）は観光立国を目指す政府の方針や航空需要の拡大を支えに、関西の玄関口として存在感を増してきた。関空の防災強化に向けて、新関空に財政融資が措置されるなど国の支援姿勢は手厚い。

関西国際空港（旧関空会社）が事業内容と商号を変更し、2012年に再発足した。重要なインフラである関空の土地を保有・管理している。関空の土地を新関空に貸し付け、貸付料で関空の用地造成に伴う多額の債務を返済していく。新関空との結びつきは極めて強く、格付は一体的に評価している。

国民生活の礎を担う基幹インフラの1つである関空の防災機能強化に向けて、政府は設置管理者の新関空へ2019年度に財政融資1500億円を措置した。新関空は政府保証債などを財政融資に置き換えることで生じる金利負担の軽減効果を活用し、防災機能を強化している。実際の事業は関西エアポートが担当する。新関空の航空政策上の重要性は高く、必要に応じて政府の支援を期待できる。

関西エアポートによる運営権対価の支払いが、新関空の主たる収入となり、土地保有会社の債務返済の原資となる。このため、新関空と土地保有にとって関西エアポートの業績動向が重要になる。コロナ禍に見舞われた関西エアポートは経営環境が極めて厳しいものの、これまでの堅調な業績を背景に、一定の財務基盤を持つ。運営権対価の支払いに窮する懸念は小さいと判断している。関空は24時間運用可能な海上空港で利便性に優れる。緊急事態宣言の解除後、国内線の需要は徐々に回復している。国際線の先行きは見通しにくいだが、感染症の収束後は底堅い訪日需要の恩恵を受けられる可能性が高い。

【格付対象】

発行者：関西国際空港土地保有

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	AA（維持）	安定的

名称	発行総額 (億円)	発行日	償還日	格付
第6回社債（一般担保付）	100	2006年10月18日	2026年09月18日	AA（維持）
第17回社債（一般担保付）	50	2009年02月20日	2028年12月20日	AA（維持）
第29回社債（一般担保付）	100	2011年02月28日	2020年12月18日	AA（維持）
第32回社債（一般担保付）	200	2011年09月21日	2021年09月17日	AA（維持）
第35回社債（一般担保付）	100	2011年12月19日	2021年12月20日	AA（維持）
第38回社債（一般担保付）	150	2012年02月28日	2021年12月20日	AA（維持）

■お問合せ先：マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先：経営企画室（広報担当） TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	守屋 敦
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	住田 直伸

信用格付を付与した日	2020年09月28日
主要な格付方法	政府系機関等の格付の考え方 [2019. 11. 12]

上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。

https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html

評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。

https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html

格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。

<https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html>

格付関係者	関西国際空港土地保有
-------	------------

注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。

利用した主要な情報 品質確保のための措置 情報提供者	決算書類、開示情報、格付関係者から入手した情報等 公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。格付アナリストが妥当性を判断した情報であること。 格付関係者
----------------------------------	--

信用格付の前提、意義及び限界

R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。

R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を取り下げることがあります。

利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧下さい。